



# 大好き田底

熊本市立田底小学校

令和元年5月27日

No. 12

文責:福富 和博

## 学校教育目標

「豊かな心と確かな学力を持ち、心身ともにたくましい児童の育成  
(人権教育を根底にした人づくり)」

## 目指す子供像

- 自他を大切にして、前向きな思考をする子ども
- 進んで学習し、自己表現を楽しむ子ども
- 十分な運動と睡眠で、元気に生活する子ども

## 田底小スローガン

- 自分と周りの人を大切にしよう。
- 考え話し合いどんどんやってみよう。

## 修学旅行に行ってきました。

6年生が、5月23・24日平和について学ぶことを大きな目的として長崎に行ってきました。原爆資料館(山里小学校)・追悼平和祈念館・爆心地公園・防空壕跡・浦上天主堂・永井隆記念館・如己堂・平和公園・平和の泉・一本柱鳥居・被爆楠・無窮洞で、多くのことを学び・理解し・感じ取った子供たちでした。平和記念館では平和集会を開き、平和な社会を作っていくこと、人にやさしく接していくことなどを原爆死没者名簿を前に誓っていました。また、長崎被災者協議会の松尾さんからは、原爆投下当時の生活を詳しく聞くことができました。原爆投下によって、たくさんの方が亡くなったこと、生活すべてが変わってしまったこと、悲しみを感ずる暇さえなかったことなどをお話いただきました。最後に”戦争におびえることのない普通の生活ができる今は、本当に幸せです。家族と平和に暮らせる今が一番幸せです。”と言われたことが、子供たちの心に強く響いたようです。また、当時の小学生・中学生が、学校のすぐ近くの山に勉強できるように自分たちで掘った防空壕(無窮洞)に行きました。当時の子供たちの強い思いが伝わってきました。最終日には自分たちで判断し行動する力を育成するためのハウステンボス内班別自主行動もしました。良い社会学習になりました。



## 地震や洪水など災害発生時に命を守る！！

5月25日(土曜日)に本校初めての取り組みである「防災に関する学習」をしました。1時間目は各学級で授業。1・2年生は「生命の尊さ」、3年生は「勤労・公共の精神」、4・5年生は「家族愛・家庭生活の充実」、6年生は「よりよく生きる喜び」をテーマに学習しました。2時間目は運動場と



と体育館で行われた「田底校区防災フェア」に参加しました。そして3時間目は、大災害発生を想定して、子供たちを直接保護者に引き渡す「児童引き渡し訓練」を実施しました。

この学習を実施するにあたり、自治会長様をはじめ、コミセンの前田様・まちづくりセンターの田中様には、多大なるご協力や支援をいただきました。心より感謝申し上げます。

## プールをきれいに、するぞー。おーー！



5月27日(月曜日)プール掃除をしました。プールには、たくさんのコケがはえ、水は緑色。子どもたちと先生方が一緒にプールに入り、大奮闘。少しずつきれいになりました。また、プールサイドの草とりもしました。6月から、プールでも授業が行われます。安全第一に、授業を行っていきます。事故防止が第一です。